

日本共産党埼玉県委員会は次の見解を発表しました

参議院選挙の結果について

2010年7月12日 日本共産党埼玉県委員会

参議院選挙は11日投票され、日本共産党は、比例代表で市田忠義書記局長、田村智子候補、大門みきし参院議員が当選しましたが、改選議席から1議席後退しました。

埼玉選挙区は、伊藤岳候補が奮闘しましたが、及びませんでした。東京選挙区の小池晃氏は惜敗し、残念な結果となりました。

日本共産党にご支持をお寄せいただいた有権者のみなさん、ご支援をいただいた支持者、後援会員のみなさん、日夜奮闘された党員のみなさんに心からお礼申し上げます。また「比例5議席を。選挙区でも勝利を」のご期待にこたえられなかったことを心からおわび申し上げます。

選挙結果の総括は、今後みなさんのご意見もうかがいながらおこない、今後に生かしていきたいと思えます。

日本共産党は、引き続き増税反対などの公約実現のために全力を尽くします。また、今後たたかわれる中間地方選挙や来春のいっせいで地方選挙の勝利をめざし奮闘します。

みなさんの変わらぬご支持、ご支援を心から願います。